第１回東海市行政改革推進委員会 会議録

議　　題　東海市行政改革大綱推進計画の令和５年度（２０２３年度）進行状況について

日　　時　令和６年（２０２４年）６月５日（水）午後３時から午後４時２０分まで

会　　場　東海市役所４０３会議室

出 席 者　委　員：北野達也（委員長）、加藤龍子（副委員長）、木下俊春、市原剛次、松田剛、佐々木雅敏、松下千夏

事務局：成田企画部長、加藤企画部次長兼財政課長、中島企画政策課長、稲葉統括主任、鶴見主任

欠 席 者　深谷佳充、久野三賀、安藤康之

公開の可否　公開

傍聴者数　なし

（内　容）

１　開会

２　副市長あいさつ

３　委員紹介

４　委員長・副委員長選出

委員長に北野達也委員、副委員長に加藤龍子委員を選出。

５　東海市の行政改革について

６　議題

⑴　東海市行政改革大綱推進計画の令和５年度（２０２３年度）進行状況について

推進項目に関する主な質疑等は以下のとおり

市原委員：　推進項目１「市内の公共交通等の移動手段の充実」について、年間利用者数の実績が増えているのに、利用しやすいと思う人は減っている。施策としては成功していると感じるし、単年度で見た時に数値が増減することはあることなので、長いスパンで評価していく必要があると感じた。

推進項目１２「組織の適正化」について、管理目標の数値は前年よりも改善しているが、目標に達していないため数値目標は「×」となっている。数値目標はどのように決めているのか。

事 務 局：　社会情勢や上位計画の策定状況を加味し、毎年のローリングで担当課が決定している。

市原委員：　総合推進状況が８４．６％とあるが、過去の実績と比較してどのようか。

事 務 局：　令和４年度及び令和３年度は７６．９％、令和２年度は７１．４％となっており、令和５年度は直近の実績と比較して良い結果となっている。

副委員長：　推進項目１「市内の公共交通等の移動手段の充実」について、これから高齢者が増加してくると思うが、デマンド交通はいつからスタートする予定なのか。

事 務 局：　令和６年１０月から名和地区で実証実験をスタートする。

また、同時期よりバスのダイヤ及びルートの改正も行うもの。

佐々木委員：　推進項目１「市内の公共交通等の移動手段の充実」について、免許を返納した後、どのような手段で移動するか考えてみても、バスという選択肢は出てこない。そのため、タクシーのように好きなところへ移動できるデマンド交通が普及すると大変便利だと思うので、調整を進めていってほしい。

松下委員：　推進項目１「市内の公共交通等の移動手段の充実」について、東海市の人口は概ね横ばいの状態であるが、管理目標の年間利用者数が年々増加していくことは適正なのか。

事 務 局：　ダイヤ及びルートの改正を踏まえた設定としている。

松田委員：　推進項目１３「デジタル技術を活用した行政サービスの向上」について、情報システムの標準化・共通化を進めていくことで、現状の業務がどの程度効率化するのか。

事 務 局：　国主導の標準化・共通化に合わせて改善できる業務がないかの検討を今年度に進めていく予定である。評価の方法については、今後の検討課題であると認識している。この推進項目については、第７次東海市行政改革大綱推進計画の推進項目としても設定している。

副委員長：　近年行政職員の採用人数が減っているのは、デジタル化による効率化の影響なのか。

事 務 局：　職員定数が決まっているため、退職者数に応じて採用者数を決定している。

木下委員：　推進項目６「ごみ処理施設の広域化」について、ごみ処理施設の移転に伴う影響により、収集時間が遅くなるエリアがあるため、カラスの被害が増えることを不安視している。

　ごみを持ち込んだ際の手続きは以前よりもスムーズになったと聞いている。

　動物の死骸等を見つけた際はどこに連絡をすればよいのか。

事 務 局：　生活環境課もしくはリサイクル推進課に連絡をいただきたい。

副委員長：　推進項目９「地球温暖化対策の推進」の分析及び課題について、補助制度は市民にとって平等なのかを心配している。そのような中、東海市でのカーボンニュートラルの実現は、市民の意識を変え、市民が自ら行動することだと考えるので、補助制度も良いのだが、市民との協働・共創の精神で様々な取り組みを行うことが重要なのではないか。

事 務 局：　補助制度については、市民にとっても気づきのきっかけになると考えている。また、意識改革についても重要なことだと認識しているので、継続的な啓発活動を実施していく。

副委員長：　啓発活動だけで終わるのではなく、意識をもって取り組んでいる市民や団体に対してのサポートも充実させてほしい。

事 務 局：　その旨、分析及び課題に反映させていただく。

７　その他

　企画政策課長より今後の予定について説明

佐々木委員：　職員が精神的に悩まないようにカスハラ対策を進めていただきたい。

委 員 長：　職員が働きやすい環境を整えていただくようお願いする。

８　閉会